

年金者 しんぶん

全日本年金者組合
神奈川県本部
〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
メール: info@nenkinkanagawa.com

9月30日現勢 組合員 10,711人
組織 関紙 6,504部
新機 署名 8,906筆

◎年金相談会

11月14日(火)

午後1時

県本部事務所

「勝ちたい」と思った 第2回口頭弁論に260人

「15歳から国を信頼して厚生年金を納めてきました。裏切らないで下さい」茅ヶ崎支部の原告磯部クニ子さんは静かに陳述しました。「家族、支援者のおかげで無罪判決、国鉄職員の身分を取りもどし、年金をもらえるようになった。私が死んだら妻の遺族年金は月13万円。どうやって生活していけばいいのか」金井四朗原告副団長は大きい体を二つに折って裁判長に陳述しました。

「第2回口頭弁論」が9月27日午前、東京都杉山東京都本部委員長、福田労働局長、一色生健会会長、共産・畑野君枝衆議院議員



たくさんの来賓も参加した県本部大会(9月19日、建設プラザ)

サークルも仲間増やしも楽しい年金者組合

第28回神奈川県本部大会開く

新委員長 杉沢隆宜氏、新書記長 村田泰子氏

第28回、県本部定期大会は49支部166人の代議員を含め234人が参加しました。

来賓も金子民夫中央本部委員長・年金裁判増本一彦弁護士、高橋由美弁護士・畑野君枝衆議院議員など豊富でした。

各議案提案は順調に進み、質疑・討議では積極的な仲間づくり・マイナンバーの取り扱い・低い組合費と支部財政問題・振替加算の支給漏れ問題などの質

疑・発表がありました。副委員長杉沢隆宜さんが新執行委員長、大泉の女性書記長に女性の会会長の村田泰子さんが選任されました。

「仲間が増えれば、元気が出る」この神奈川県本部の伝統を大切に、論議を重んじ、役員と力を合わせ組合員の期待に応えていきたいと思っています。

●新任4役紹介○
▽委員長 土志田公佳
▽書記長 村田泰子
▽副委員長 杉山彰雄
▽副書記長 若井吉太郎・秦野

書記長になりました村田泰子です。大任をいただき戸惑っていましたが、皆様のお力を借りて頑張ります。私は年金者組合を大きくして、これから厳

裁で開かれ260人の原告、弁護団、組合員が集まり法廷は溢れ、地裁前は歌と黄色の組合旗に包まれました。星野文紀弁護士は日本の年金制度は「修正積立方式」「年金は財産権だ」と力説。国の「賦課方式」は「世代間対立」を煽るものだと指摘しました。神奈川県本部の調査、研究の成果で、他県の裁判と一味違うところです。

2017年8月より第3次裁判募金が開始されました。原告団長の加藤郁子さんのいる横浜みなみ支部では、早くも19万2千円という目標を達成しました。「そんなに早く何で？」「だって団長である私が裁判の状況を訴えてまわったのよ。そうするとみなさん気持ちよく協力してくれたの」と加藤さん。「3年も

第3次裁判募金 早々と目標達成も！

早々と目標達成も！

横濱みなみ支部

つづけて神奈川県本部もつづけてカンパを集めるのは大変むづかしい」との声があるなか、神奈川県本部も目標達成。9月26日現在、鶴見・横浜中・港南・保土ヶ谷・瀬谷・横浜泉・高津・麻生・座間・相模原南・相模原北・津久井・大井町の13支部からも募金が多量に寄せられています。広く声掛けしていただき、募金運動の推進にご協力をお願いします。

「どこかの国の大統領が言っている。声をあげない者たちは賛成している」と選べるのが大事な人だ。人に任せると行動しなければNOと伝わりたくない(櫻坂46サイレントマジョリティー) 2012年改憲を狙って安倍登場、13年秘密保護法、14年集団的自衛権閣議決定、15年戦争法、16年盗聴法拡大、17年共謀罪と強行を重ねてきた。遂には18年発議で20年憲法9条に自衛隊を明記施行と。▼安倍は「9条3項に現在の自衛隊を追加・追認するだけだから何も変わらない」と言った。とんでもない！軍事力統制システムがなくなり、軍拡路線の歯止めがなくなり、国家権力によって国民の権利と自由が脅かされる最も危険な道だ。2項の戦力不保持は戦後日本の軍事力を完全にコントロールしてきた。(恒久平和主義) ▼森友・加計疑惑などに蓋をし、野党の選挙準備不足に乗じて党利党略、権力の私物化の解散に踏み切った。国民をなめた大義なき解散。市民と野党が力合わせ、戦争法を廃止し立憲主義を取り戻すため、NOを突きつけ安倍の暴走を止めよう！ (妖光)



執行委員長 杉沢隆宜



書記長 村田泰子



「裁判勝利の歌」「多摩川をわたっても」が発表されました。アコは作曲した藤沢光雄さんと「さわやか合唱団」

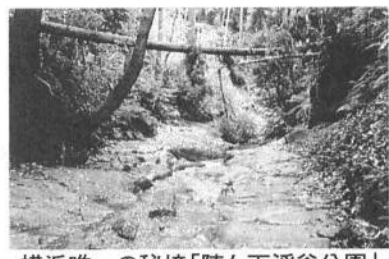
本紙編集長大蔵敦子さんに替わる！

組合員270人 10サークルでにぎやかに

保土ヶ谷区民は20万人、保土ヶ谷支部の組合員は270人、10サークルあります。

東海道五三次の宿場町として有名。また毎年正月、箱根駅伝が町を通り楽しみます。

星川駅近くの区役所には横浜消防本部があり、通信指令室で所員たちが119の応答、大型スクリーンには市内を走る救急車・消防自動車の活動状況が写



横浜唯一の秘境「陣ヶ下溪谷公園」

私の支部自慢

Vol.8

横浜市 保土ヶ谷区
伊勢原市

幽霊会員ゼロ達成 支部活動が活発に

伊勢原支部は発足以来長年幽霊会員に悩まされてきました。



女性の会 秋のつどい

執行部の決断で名簿を整理し幽霊会員をバツサリ切り仲間増やし、サークル活動の活性化に取り組み、100人を切った組合員も現在148人となりサークル数も15に増えました。

女性の会の活動は多彩でレクリエーション、出前ミーティングなど毎回30人以上が参加します。

近隣支部に比べ組合員は少数ですが、幽霊会員ゼロ達成は長年の苦勞が実り、自慢出来ます。

(重久徳良)

保険料払ってなくても 私に14万円の年金が

海老名支部 石垣尚子さん

「ダメもとで」西先生に相談してよかった

7月のそごう前年金フェスタに顔を出すと海老名で相談した社労士の西さんにお会いし、また「受給資格あるので申請しては？」と勧められ、相模大野の相談センターへ行ってみた。

西さんもそうだが、私のようなケースの方も多しとか。ぜひダメもとで相談してよかった。

「年金フェスタ」で相談 「カラ期間」を活用

社会保険労務士 西 辰男

もともでもいいから相談してみてください。相談してよかったです！

計算対象期間(カラ期間)は昭和36年4月～昭和61年3月までのサラリーマンの妻、任意加入しなかったが、活かして受給資格を満たし、振替加算14万程度を受給できることになりました。

その方は2月の海老名支部での年金相談で私は年金を払ったことがないから、年金は貰えないと諦めていました。ご主人は定年まで勤め人でした。カラ期間を説明し「貴女は受給資格がある」と思いました。

年寄り差別の 後期医療保険なくして

不服申請書105通提出

年金者組合神奈川県本部、神奈川県社保協、神奈川県高齢期運動連絡会の三者が呼びかけた後期高齢者医療保険料「不服審査請求のつどい」が県内9か所、百数十人の参加で行われました。

奈川の町から丹沢・表尾根を見晴らすとき、塔ノ岳より西へと延びる稜線の肩先に、鍋割山(1273m)が緩やかに高まります。この山頂の小屋・鍋割山



No.6 かながわの山



「不服審査請求書」を出し交渉する 伍副委員長(写真右から2人目)

提出行動で伍副委員長は、「今年度は「特例軽減措置」の廃止の影響を考えた9か所での相談会を行った。参加者から保険料の金額を見て

びつくりした、この制度をなくしてほしいと言った。伍副委員長は、「広域連合議会に高齢者の声を伝えてほしい」「厳正な審査を」と提出に当たって表明しました。

雨に激しく打たれて駆け込んだ小屋で暖を取らせてもらったときのこと。息子の嫁さんの父親と一緒で登った折に「子ども夫婦の父親同士の山行は「子ども夫婦の父親同士の山行」なんて珍しい素晴らしい!!と周りから囁かれます。



ブナの林が続く稜線

昨日のことのように蘇ってきます。歳を重ねるにつれて山での思い出が、今を生きる糧ともなっています。

豊かなブナの稜線に心安らぐ鍋割山。まだまだ新たな思い出をいっしょに歩きたい山です。

竹田春雄(旭支部)

海老名62回母親大会

「年金分科会」を担当

海老名62回母親大会

9月17日、海老名文化会館に1340人が集まり、活気あふれる大会でした。写真。

年金者組合「女性の会」は、夏野社労士の講師で「年金分科会」を担当。運動の交流では、「年金裁判を支援する会」への協力、多くの仲間を迎えたいとアピールしました。

神奈川 年金者文芸



文芸作品集 作品と住所、氏名、TELを添え、俳句、川柳、絵手紙等を明記。文芸欄まで。FAX:メール可。毎月22日締切。

- (俳句) 鬼やんま追ひし弟千の風 保土ヶ谷支部 範子
- 猫じやらし猫と吾が妻子に返る 保土ヶ谷支部 範子
- 浴衣着て集ひし子らの青き眼よ 磯子支部 卓子
- 返葉支部 梅川正誠 昼過ぎの熱き墓石へ白日傘
- 水品 洵 蠅一匹叩けぬまに朝になり 磯子支部 卓子
- 片影の秋海棠や下駄の音 愛川支部 中村善人
- 秦野支部 土田絢子 墓苑行く午後の光に菊薫る
- 龍法寺蝉なく森や深とせむ 港南支部 中野哲子
- 秦野支部 渡部富子 (川柳)
- 彼岸花今年も墓の道しるべ 秦野支部 平野雄一郎
- 秋澄むやパン屋に太き兜太の書 愛猫を看取らばならぬと健診へ 磯子支部 とおる
- 保土ヶ谷支部 佐知子 愛川支部 白井信子
- 萩の枝歩道おおい花見せる 週刊誌ふりんふりんて売ります 愛川支部 萩田美智子
- 保土ヶ谷支部 さち